

## 地元根づく『なわ通学合宿』へ

名和公民館

名和小学校の4、6年生27人が、御来屋漁村センターでの「通学合宿」(9月28日、10月2日)に参加しました。

子どもたちは家族と離れ、多くの支援スタッフに支えられながら4泊5日の共同生活。『仲間づくり・自分づくり・思い出づくり』のスローガンのもと、「食事作り・掃除・洗濯」などの生活体験や圓福寺での座禅体験、自分たちのまちを知る活動「まち学

探検」、リーダー・サブリーダーが企画・運営する「肝だめし」など、様々な体験をしました。

異学年での縦割り班活動に、初めはトラブル続きの子どもたちですが、協力しあうことを学んでいきます。通学合宿4日目には、地域の方々との交流を深めようと「ふれあい交流会」も開きました。手作りの小物のプレゼントや1食100円で提供の「炊き込みごはん&豚汁」「おでん盛合わせ」「カレー」を作り、集まってくださった地域のみなさんをおもてなし。子どもたちは準備に奮闘しました。



▶ふれあい交流会での接待サービス

また、名和中学校吹奏楽部によるミニ演奏会と小物販売も行われ、交流会はさらに盛り上がりました。演奏が始まると会場は「感動」に包まれ、先輩たちの颯爽とした姿を、子どもたちは尊敬と憧れの眼差しで見つめていました。

今年も地域のみなさんの励

◀元気づけの記念撮影



ましとご協力で、さまざまな体験や学びの場を得ることができました。名和公民館では、大盛況で終了した交流会の成功を今後の糧に、地域とのかかわりをさらに深める通学合宿を目指していきます。

\*交流会での収益金はカンボジアの小学校に「義援金」として送ることにしています。

## 修学旅行でリフレッシュ!

大山カレッジ

大山町オリジナル、大人の学校「大山カレッジ」恒例の修学旅行を、9月30日(金)に行いました。

今年「若桜で若さを楽しもう!」をキャッチフレーズに、若桜町方面へOBを含め30名で出かけました。

当日は心配していた天候にも恵まれ、午前は若桜町の歴史を学び、若桜駅周辺の散策などを行いました。

午後からは水ノ山へ移動し、枝や木の実を利用したキーホルダーやバッチを作ったり、水ノ山の夜の森と昼の森を観察できる日本最大級の



▲キーホルダー作り

「森のジオラマ」を見学したり、大山とは違う自然体系を知ることができました。

帰りには、休日になると数時間待ちという大人気スポット、「大江の郷ヴィレッジ」に立ち寄り、美味しいスイーツをいただき、心もお腹も大満足でした。

移動のバスの中でもクイズ、ビンゴゲーム、歌など盛り沢山の企画もあつて、若桜で若さを楽しんだ修学旅行となりました。



▲三百氏住宅前で